

教科名	情報	科目名	情報A	履修クラス	3年自由選択	
				担当者	鵜澤 裕	
使用教科書		高等学校 情報A 最新版			履修単位数	2
副教材等		「課題で学ぶ『情報』活用テキスト」、「『情報』学習ノート」パソコン検定協会事務局				

学習のねらい・育てたい力・目標	評価の観点・評価方法など
コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能を習得させるとともに、情報を主体的に活用しようとする態度を育てる。	◎それぞれの単元で行われる課題・制作物・テスト・出席状況・授業態度で総合的に評価する。 ○熱心に取り組み、課題が解決できたか。 ○詳細まで理解し、妥協せずに取り組んだか。

年間授業計画			
月	予定時数	単元	学習内容・学習活動
4	中間 考査 まで 12	◎情報機器の発達と生活の変化	ハードウェアとソフトウェア ソフトウェアの種類 ワープロソフトウェアに関する練習問題
5			
6	期末 考査 まで 14	◎情報の統合的な処理とコンピュータの活用	コンピュータの5大機能 16進数と2進数 表計算ソフトウェアに関する練習問題
7			
9	中間 考査 まで 14	◎情報の収集・発信と情報機器の活用	著作権について ワープロソフト・表計算ソフトウェアの練習問題
10			
11	期末 考査 まで 14	◎情報の統合的な処理とコンピュータの活用	Excel VBA を利用したプログラミングの練習 アルゴリズム 簡単なプログラミング
12			
1	学期 末考 査ま で 4	◎情報を活用するための工夫と情報機器	表計算ソフトウェアの実習
2			
3			

担当者からのメッセージ (授業の受け方・家庭学習の仕方・受験勉強の仕方等)
<p>○コンピュータ操作の実技が多いため、中間モニターを良く見て説明を聞いてから作業に移ること。</p> <p>○課題は授業内で行うことを原則とし、家などへの持ち帰りは禁止する。</p> <p>○コンピュータ操作の時、他の生徒へ不正なアクセスが発覚した場合は厳しく減点する。</p> <p>○コンピュータ操作の時、指示をしていない作業(ゲーム、インターネット閲覧等)していた場合は減点する。</p>